



EPOC/CPOTセミナー

レ
ク
チ
ャ
ー
形式セミナー

がんイメージングの最前線

～研究・診断・治療へのアプローチ～

3回シリーズ

第1回

生体組織・機能の ライブイメージング

2023 11/10 金 17:00-18:00



浦野 泰照

東京大学 大学院薬学系研究科 薬品代謝化学教室
東京大学 大学院医学系研究科 生体情報学分野
教授

ケミカルメディシン

～化学に基づく新たながん医療技術創製～

当研究グループでこれまでに、化学ベースの光機能性プローブの論理的精密設計を可能とする全く新たな分子設計法を確立し、自発的に明滅する蛍光プローブの開発によるライブ超解像イメージングや、長波長光照射によって生理活性物質が放出されるケージド化合物の開発による生体応答制御など、様々な生細胞・動物個体イメージング・摂動を達成する新規光機能性プローブ群の開発を達成してきた。また近年、本プローブ技術の臨床医学応用として、千種類近くの蛍光プローブからなるライブラリーを構築し、これを新鮮臨床検体へと適用することで、患者毎のがん部位に特徴的なバイオマーカー酵素活性を発見し、これに基づき外科・内視鏡手術時に精確かつ迅速にがん部位を同定する技術、さらにはそのバイオマーカーを活用したがん選択的光治療技術、プロドラッグ型抗がん剤の開発も達成した。本講演では、最新化学に基づくプローブ開発事例（ケミカルバイオロジー）から、その医療応用としての新たながん診断と治療（ケミカルメディシン）に関する最新の成果を紹介する。

参加登録はこちらから

https://us02web.zoom.us/join/register/tZUrd-murj8iH91vmwpFFk_ipcbwoGdePAs



<https://cpot.ncc.go.jp/>